



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
コード番号 9767 URL <https://www.nikken-kogaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大門 忠志 TEL 03-3344-6811
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,059	△24.2	△14	—	△7	—	△12	—
2024年3月期第1四半期	1,397	1.7	△4	—	28	—	11	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △19百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 30百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△7.05	—
2024年3月期第1四半期	6.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,651	4,321	65.0
2024年3月期	7,198	4,397	61.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,321百万円 2024年3月期 4,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,800	0.1	80	32.5	120	4.5	90	10.1	49.37
通期	6,300	1.7	350	19.5	420	5.4	310	8.9	170.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	1,862,254株	2024年3月期	1,862,254株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	39,524株	2024年3月期	39,453株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	1,822,763株	2024年3月期1Q	1,823,120株
------------	------------	------------	------------

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には「従業員向け株式交付信託」が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復が継続しましたが、長期化するウクライナ情勢や中東地域の地政学的リスクの高まり、世界的資源・エネルギー価格の高止まりによる原材料価格の上昇や金融資本市場の変動により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、労務費、建設資材価格の上昇や雇用需給の逼迫により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと災害復旧事業が漸減しているなかで当社グループは、公共土木施設の強靱化へ向けた製品展開と利益向上への取り組みを行い、併せて効率化施策を継続実施した結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,059百万円（前年同四半期比24.2%減）、営業損失は14百万円（前年同四半期は4百万円の営業損失）を計上し、経常損失は7百万円（前年同四半期は28百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は12百万円（前年同四半期は11百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績の概況

型枠貸与事業

前年度までの台風や集中豪雨による災害復旧事業及び改修事業の減少傾向の中、売上高は377百万円（前年同四半期比24.0%減）となり、営業利益は23百万円（前年同四半期比414.7%増）となりました。

製品販売事業

災害に対応した河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷量が減少し、売上高は681百万円（前年同四半期比24.4%減）となり、営業損失は37百万円（前年同四半期は9百万円の営業損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,651百万円となり、前連結会計年度末比547百万円の減少となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少602百万円、電子記録債権の減少58百万円、現金及び預金の増加115百万円等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は2,329百万円となり、前連結会計年度末比471百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少307百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）の減少44百万円、未払法人税等の減少60百万円等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,321百万円となり、前連結会計年度末比75百万円の減少となりました。

その主な要因は、配当金の支払等による利益剰余金の減少68百万円、その他有価証券評価差額金の減少7百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予測につきましては、2024年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,934,943	3,050,461
受取手形及び売掛金	1,661,398	1,058,633
電子記録債権	463,970	405,882
商品及び製品	117,494	130,174
原材料及び貯蔵品	7,753	7,292
その他	156,974	164,650
貸倒引当金	△13,784	△10,829
流動資産合計	5,328,751	4,806,265
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	112,062	102,890
その他(純額)	157,699	154,598
有形固定資産合計	269,761	257,488
無形固定資産	17,879	17,049
投資その他の資産		
投資有価証券	997,950	991,160
退職給付に係る資産	1,619	743
保険積立金	493,039	487,499
その他	230,189	231,898
貸倒引当金	△140,530	△140,686
投資その他の資産合計	1,582,267	1,570,615
固定資産合計	1,869,908	1,845,153
資産合計	7,198,659	6,651,419
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,666,384	1,358,463
1年内返済予定の長期借入金	176,000	176,000
未払金	180,474	159,400
リース債務	54,977	55,858
未払法人税等	68,084	7,535
その他	114,706	114,093
流動負債合計	2,260,627	1,871,351
固定負債		
長期借入金	218,500	174,500
リース債務	63,979	52,952
繰延税金負債	97,772	99,080
退職給付に係る負債	122,206	103,616
株式給付引当金	—	1,312
その他	38,266	26,858
固定負債合計	540,725	458,320
負債合計	2,801,352	2,329,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	2,674,116	2,605,406
自己株式	△65,381	△65,491
株主資本合計	4,154,853	4,086,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242,193	235,165
その他の包括利益累計額合計	242,193	235,165
非支配株主持分	258	547
純資産合計	4,397,306	4,321,747
負債純資産合計	7,198,659	6,651,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,397,331	1,059,000
売上原価	1,054,541	712,367
売上総利益	342,789	346,632
販売費及び一般管理費	347,554	361,415
営業損失(△)	△4,764	△14,782
営業外収益		
受取利息	1,277	318
受取配当金	6,800	8,473
棚卸資産処分益	2,421	-
貸倒引当金戻入額	811	2,799
為替差益	9,761	25
業務受託料	80,844	11,534
その他	271	578
営業外収益合計	102,187	23,729
営業外費用		
支払利息	1,645	967
業務受託費用	67,708	15,216
その他	-	1
営業外費用合計	69,353	16,186
経常利益又は経常損失(△)	28,068	△7,239
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	28,068	△7,239
法人税、住民税及び事業税	16,513	4,250
法人税等調整額	△3	1,070
法人税等合計	16,509	5,321
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,558	△12,560
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	288
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	11,558	△12,849

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,558	△12,560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,615	△7,027
その他の包括利益合計	18,615	△7,027
四半期包括利益	30,174	△19,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,174	△19,876
非支配株主に係る四半期包括利益	—	288

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いおよび「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(従業員向け株式交付信託)

当社は、2024年2月26日開催の取締役会決議に基づき、当社及び当社グループ会社の従業員(以下「従業員」といいます。)を対象とする株式交付制度(以下「本制度」といいます。)を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託(以下「本信託」といいます。)を設定し、本信託が当社普通株式(以下「当社株式」といいます。)の取得を行い、従業員のうち一定の要件を充足する者に対して付与されるポイントに基づき、本信託を通じて当社株式を交付する制度であります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。また、当第1四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	40,885千円	28,155千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	496,435	900,895	1,397,331
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	496,435	900,895	1,397,331
セグメント利益又は損失(△)	4,477	△9,242	△4,764

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△4,764
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△4,764

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	377,492	681,508	1,059,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	377,492	681,508	1,059,000
セグメント利益又は損失 (△)	23,045	△37,828	△14,782

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△ 14,782
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△ 14,782

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	143,331	900,895	1,044,227
一定の期間にわたり移転される財	353,103	—	353,103
顧客との契約から生じる収益	496,435	900,895	1,397,331
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	496,435	900,895	1,397,331

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	1,300	681,508	682,808
一定の期間にわたり移転される財	376,192	—	376,192
顧客との契約から生じる収益	377,492	681,508	1,059,000
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	377,492	681,508	1,059,000